

A

犬山市に大地震が発生した場合

犬山市立東小学校

			震度5弱以上の場合	震度5弱未満の場合
場 面	始 業 前	学 校 の 対 応	○休校とします。 ○状況に応じて、安否確認をします。 ※電話連絡ができない場合を想定しています。 ※本校のメール配信システムの利用を想定しています。	○通常通り授業を行います。
		保 護 者 の 対 応	◆学校からの連絡がなくても、登校させないでください。 ◆授業再開の連絡があるまで登校を見合わせてください。 ◆自宅を離れて避難する場合は、避難場所が分かるメモを玄関先に貼ってください。	◆通学路に被害があった場合、情報提供をお願いします。 ◆登校の安全確保が困難な場合は登校を見合わせてください。
	登 下 校 時	学 校 の 対 応	○児童生徒は、ご家庭で決めた「家族の集合場所」、「自宅」のいずれかで待機していると想定します。 ○「家族の集合場所」「自宅」の場合は、安否確認をします。	○通常通りの登下校とします。
		保 護 者 の 対 応	◆「学校」待機の場合は、速やかに引き取りをお願いします。 ◆「家族の集合場所」「自宅」待機の児童を保護したら、学校に知らせてください。	◆自宅付近で登下校中の児童の見守りをお願いします。
	在 校 時	学 校 の 対 応	○授業を中止し、保護者による引き取り下校とします。	○通常通り授業を継続します。 ※被害の程度によっては、震度5弱以上に準ずる場合があります。
		保 護 者 の 対 応	◆速やかに迎えに来てください。 ◆徒歩・自転車であってください。	◆連絡が取れるようにしておいてください。

※小学校の授業が中止の場合は児童クラブも閉所となります。詳細は子ども未来課(44-0377)にお問い合わせください。

○……は学校の対応 ◆……は保護者の対応

B

南海トラフ地震に関連する情報が発表された場合

犬山市立東小学校

情報の種類			南海トラフ地震に関連する情報が発表された場合（臨時）	
情報の発表条件			異常な現象の調査を開始した際の情報内容	南海トラフ地震発生の可能性が高まったと評価した場合の情報内容
			異常な現象の検知後、概ね 30分後程度 に発表	異常な現象の検知後、最短で 2時間後程度 に発表
場	始業前	学 校 の対応	○情報を収集しながら通常通り授業を行います。	○休校とします。 ※電話連絡ができない状況を想定しています。 ※本校のメール配信システムの利用を想定しています。
		保護者 の対応	○情報を収集しながら通常通り送り出してください。	◆授業再開の連絡があるまで登校を見合わせてください。 ◆相対的に地震発生の可能性が高まった状態ではなくなった場合は、学校から授業再開の連絡をします。 ※電話連絡ができない状況を想定しています。 ※本校のメール配信システムを想定しています。
	登下校時	学 校 の対応	○情報を収集しながら通常通りの登下校をする。	○（登校）通学班の集合場所で情報を知った場合は帰宅させます。 ○（登校）登校途中に情報を知った場合は登校させます。 ○（下校）学校から出発した後に情報を知った場合は帰宅させます。 ○いずれの場合も、通学の状況を確認するため教職員が巡回します。
		保護者 の対応	○情報を収集しながら通常通りの登下校をさせてください。 ○緊急連絡が入ることに備えてください。	◆児童生徒が集合場所にいるときは、保護者間で情報を共有し、帰宅させてください。 ◆登下校中での見守り、お迎えをお願いします。
面	在校時	学 校 の対応	○情報を収集しながら通常通り授業を続ける。	○授業を中止し、保護者による引き取り下校とします。
		保護者 の対応	○緊急連絡が入ることに備えてください。	◆速やかに迎えに来てください。 ◆徒歩・自転車であってください。 ◆自家用車での送迎は混乱を招き、全体の避難が遅れるので、極力避けてください。 ※電話連絡ができない場合を想定しています。

※小学校の授業が中止の場合は児童クラブも閉所となります。詳細は子ども未来課(44-0377)にお問い合わせください。

○……は学校の対応 ◆……は保護者の対応